

2014 年 12 月 11 日

血糖自己測定器「グルテスト Neo アルファ」の専用音声出力装置 『プラストーク』新発売のお知らせ

株式会社三和化学研究所（本社／名古屋市、代表取締役社長／山本一雄、スズケングループ）は、自社製品の血糖自己測定器「グルテスト Neo アルファ」の専用音声出力装置『プラストーク GT-1830』を 2014 年 12 月 15 日より新発売いたします。

本製品は、グルテスト Neo アルファと接続してご使用いただく音声出力装置（図 1 参照）で、測定手順、測定結果、エラー時の対処方法等を音声で案内するものです。グルテスト Neo アルファを初めてご使用いただく方にもわかりやすく測定ができるように工夫をしております。

糖尿病患者さん等、良好な血糖コントロールを目指す方々が年々増加しているなか、本装置は視力が低下した方はもとより高齢のため操作がなかなか覚えられない、忘れてしまうという方々のニーズにお応えしたものです。



〔図 1〕

<本製品の特長>

1. ゆっくりと聞きやすい音声
 - ・測定操作や測定結果を読み上げ
 - ・エラーの原因・対処法をお知らせ
 - ・4段階（3・2・1・OFF）の音量から選択可能

2. 取り付け簡単

滑りにくく持ちやすいラバー素材のカバー付

3. 測定がよりスムーズ

わかり易い音声ガイダンス

<本製品の主な仕様>

項目	仕様
音声出力	出力部品：スピーカー、言語：日本語
音量	音量 0 (OFF)～3 (4段階切替スイッチ)
電池	単 5 アルカリ乾電池 2 個
電圧	3V
消費電力	0.9W
使用環境	温度：0～45℃ 湿度：20～80%(結露しないこと)
保存環境	温度：0～50℃ 湿度：20～80%(結露しないこと)
電池寿命	約 1000 測定
外形寸法	縦 30mm×横 45mm×高さ 62mm (プラストーク本体) Neo アルファ接続時：縦 30mm×横 46mm×高さ 131mm カバー装着時：縦 33mm×横 48mm×高さ 134mm
重量	80g (カバー・電池含む)

<グルテスト Neo アルファの概要>

2013 年 5 月に新発売した血糖自己測定器「グルテスト Neo アルファ」は、機能の充実・向上をはかったもので、手にジャストフィットする使いやすさ (図 2 参照)、また日本語表示、カラー液晶で分かりやすく (図 3～5 参照)、加えて、測定した値を記録するだけにとどまらず、良好な血糖コントロールを目指す各種の機能を装備することで、糖尿病患者さん等と医療従事者の対話を深めることができる次世代を担う新しいタイプの製品です。

血糖自己測定器は、糖尿病患者さん等が採血・測定し、日常の血糖値を知ることで、より良好な血糖コントロールを目指すための医療機器であり、特にインスリンを投与されている患者さんの療養指導や治療には欠くことができないことから幅広く活用いただいております。



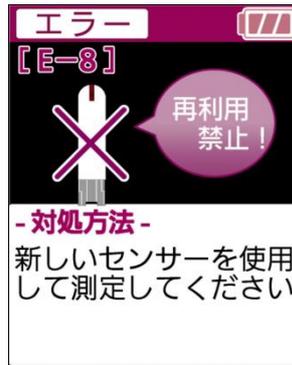
「グルテスト Neo アルファ」と「グルテスト Neo センサー」



〔図 2〕



〔図 3〕



〔図 4〕



〔図 5〕

<希望小売価格>

プラストーク GT-1830 (1 台) 11,000 円 (税別)

※参考

グルテスト Neo アルファ (1 台) 9,000 円 (税別)

グルテスト Neo センサー (25 枚入) 3,500 円 (税別)、(30 枚入) 4,200 円 (税別)

<販売目標>

初年度 5,500 万円 (5000 台)

<販売元>

株式会社三和化学研究所 052-951-8130 (代表)

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社三和化学研究所 経営管理部 CSR 広報グループ TEL052-951-8130